

新年あけましておめでとうございます。高教組札幌支部支部長の桑原岳夫です。まず私の初夢の話から。遠くない未来。私の所属する北海道高教組は未曾有の危機を迎えていた。なんと組合員が100名を切ってしまったのだ。教職員5万人に対してわずか0.2%の組織率！

そんな状況のある日、突然熱につなされたように「組合に入れてくれ！」と同僚たちが殺到してくるではないか。ほかの分会（とはいってもそれぞれほとんど一人分会）にも連絡してみると同様の現象が起きているらしい。なかには道教委教職員課に問い合わせをしている人もいるらしいとの事。私たちは喜び半分驚き半分でその原因を探るべく各方面にあたってみたところ、

なんと「組合ウイルス」が大流行しているらしいということが分かった。このウイルスに感染すると、子どもたちに本当に必要な発達や学力、子どもの権利条約、同僚同士でのささえ合い、全国の様々な仲間との学習や連帯、教科学習の交流の、そして何より子どもの笑顔の大切さを痛感し組合に入らないでほしいと、実在の組織や現象には一切関係ありません。）

他力本願の夢の話はさておいて「ウイルス組合」は本当に夢の話なのでしょか？私の大好きな憲法12条「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならない。」にもあるとおり、断続的な努力によって保持達成されるものであって誰かが用

はばたき

道高教組札幌支部
札幌市中央区大通西12丁目
高等学校教職員センター3階
TEL 011-271-5875
FAX 011-271-5895
https://koukyousapporo.jimdo.com/

超勤解消に向けた、ひとごとカード

「聞いて！教育長！」 あなたの声を！

昨年12月13日、高教組・道教組は、みなさまにご協力いただいた「働き方実態アンケート」結果を公表しました。ご協力いただいた皆様は、あらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。

アンケート結果からは、出勤時、タイムカードなどの打刻をせずに仕事を始めている、または退勤打刻後に仕事を継続したことがあると回答した教職員が約3割にのぼり、その理由としては、「上限時間を越えないうちに」が最も多数を占め、意図的に実際と異なる記録をしているケースが見られました。また、屋外での業務、出張、部活動など、校舎の出入りだけでは計測

できない場合、一度帰宅して家事を済ませてから仕事を再開する場合、生徒指導や保護者対応などの急な業務は、勤務時間として計測されない場合もありました。隠れ残業が相当数、存在することが判明しています。さらに、約8割が、労働時間の記録が働き方改善に反映されていると「感じない」と答えるなど、記録結果が、本来の目的に生かされておらず、むしろ、学校現場へのプレッシャーとなっている実態が浮かび上がりました。

道高教組は、この結果をもとに、過労災害の救済や労働者の立場で安全衛生生活を推進する「働く人びとのいのちと健康を守る北海

打刻前後に仕事をしましたことがありますか？

打刻時間が指定されている	14	3%
管理職から圧力をかけて(感じて)	30	6%
上限時刻を超えないように	157	32%
医師との面談を避けるため	48	10%
打刻ミス	115	23%
その他	128	26%
合計	492	

さらに、1月27日に行われる定員教育予算教育長交渉にむけて、「聞いて！教育長！」と題する一人ひとりとことカードを集め、教育長に直接、職場の生の声を伝えたいと考えています。教育長の顔を、文科省や道庁知事部局に向けさせるのではなく、教育現場や子どもたちへ向けさせるために、あなたの声を是非、寄せてください。ご協力、よろしくお願ひします。

高教組としての要請事項(以下の項目を参考に、それぞれ職場の実態に応じて要請)

- 教職員の意見を聞きながら業務の精選・簡素化を進めてほしい。
- 早く帰るように「声かけ」だけをするのではなく、具体策を示してほしい。健康面に配慮してほしい。
- 正確な時間(休憩時間や休日の勤務)を打刻するよう職場の共通理解をはかってほしい。
- 出退勤管理システムによる職場全体の在校等時間の状況を職場で共有し、衛生委員会などで改善策を議論してほしい。
- 管理職の責任として、持ち帰り残業の実態についても把握し、出退勤管理システムでこれらを把握することや、教職員が自身の状況を随時確認することを可能にするシステム改善を道教委に要望してほしい
- 事務職員、現業職員の労働実態に基づく時間外勤務手当支給を確実にしてほしい。
- 事務職員、現業職員、非常勤職員に対して、時間外勤務手当等の勤務条件を文書で明示し丁寧に説明してほしい。

が時すでに遅くワクチン接続は粛々と進められてしまっている。組織は2ヶ月前まで減少してしまっていた。なすすすすもなくこのまま絶滅してしまうのではないかと絶望に駆られていると、なんと、変異株が次々と現れて第2波、第3波と組合員が増え、とうとう道教委も「ウイルス組合」という通達を出さざるを得なくなりました。私たち組合もソーシャルディセント「社会的生きやすさ」を合い言葉に新しい組合の形を模索していくのだった・・・(気を悪くされた方がいらしたらお詫言ひ申し上げます。夢の話なのでご容赦ください。また、実在の組織や現象には一切関係ありません。)

道センター理事長の細川医師(道立学校産業医担当)、島田弁護士らの同席のもと、労働実態に基づく正確な把握を実施するよう道教委に要請しました。また、各職場でも、管理職懇談を行い実効ある超勤縮減にむけて、要請事項(別表)を伝えるとしくみをを行います。

「聞いて！教育長！」
学校現場で働く教職員の声！
「切実な要求」

北海道教育委員会 教育長 へ
私は _____
だから _____
を求めます。

「聞いて！教育長！」
あなたの声を！

新春憲法学習会のご案内

改憲派が3分の2を維持した衆議院。日本維新の会は7月の参議院選挙での国民投票実施まで言及。改憲問題は新たな局面に入りました。憲法問題とどう向き合うべきか？年の初めに考えてみませんか？

日時: 1月22日(土) 10:00~
会場: 北海道高等学校教職員センター4階大会議室/OL 併用
アカウント: <https://us02web.zoom.us/j/81096855240?pwd=QnpvZTJ3bFR1cFp4RVFOYUtxUHQzUT09>
ミーティングID: 810 9685 5240 パスコード: 366319

コロナ禍と憲法

自由や緊急事態をめくって

講師: 木村草太氏(東京都立大学教授)

日時: 1月29日(土) 14:30~17:00
オンライン参加: 1月28日に札幌弁護士会HPにURLを掲載します。

日本弁護士連合会・北海道弁護士会連合会共催

年頭のご挨拶 NONN年を迎えて

新年あけましておめでとうございませう。今年も北海道高教組及び札幌支部をよろしくお願ひ申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。高教組札幌支部支部長の桑原岳夫です。まず私の初夢の話から。遠くない未来。私の所属する北海道高教組は未曾有の危機を迎えていた。なんと組合員が100名を切ってしまったのだ。教職員5万人に対してわずか0.2%の組織率！

そんな状況のある日、突然熱につなされたように「組合に入れてくれ！」と同僚たちが殺到してくるではないか。ほかの分会（とはいってもそれぞれほとんど一人分会）にも連絡してみると同様の現象が起きているらしい。なかには道教委教職員課に問い合わせをしている人もいるらしいとの事。私たちは喜び半分驚き半分でその原因を探るべく各方面にあたってみたところ、

なんと「組合ウイルス」が大流行しているらしいということが分かった。このウイルスに感染すると、子どもたちに本当に必要な発達や学力、子どもの権利条約、同僚同士でのささえ合い、全国の様々な仲間との学習や連帯、教科学習の交流の、そして何より子どもの笑顔の大切さを痛感し組合に入らないでほしいと、実在の組織や現象には一切関係ありません。)

他力本願の夢の話はさておいて「ウイルス組合」は本当に夢の話なのでしょか？私の大好きな憲法12条「この憲法が国民に保障する自由及び権利は、国民の不断の努力によって、これを保持しなければならない。」にもあるとおり、断続的な努力によって保持達成されるものであって誰かが用

意してくれるものではないということ。私にとっその努力の一つが、組合としての様々な活動です。行政の様々な矛盾に対して法的に交渉や申し入れをすることができるとは組合だけです。そして、組合は全ネット上で教科や発達など様々な学習が行われ、そして職場内の問題を全国の仲間と共有し解決していただける。努力すればするほど発見や感動があります。

「組合の意義は理解しているんだけどな」とか「組合費がちよっと高めだな」とか「なんか宗教見たい」とか「学習なんてネットでできる」とか思っている方々、私たちの、そして子どもたちの人生は一回きりです。食わず嫌いじゃもったいない

道高教組札幌支部 第83回定期大会

日時: 2月19日(土)
9:00受付開始
9:30~12:30
会場: 北海道高等学校教職員センター4階大会議室/OL併用

※1月22日(土)の分会代表者会議までに代議員の報告をお願いします。
※大会議案は2月3日に発送予定です。

ZOOMアカウント:
<https://us02web.zoom.us/j/81096855240?pwd=QnpvZTJ3bFR1cFp4RVFOYUtxUHQzUT09>
ミーティングID: 810 9685 5240
パスコード: 366319

いすよ。私たちの子ども、未来の同僚のために一緒に努力しませんか？「ウイルス組合」

北海道障害児教育フォーラム2022

「みんなの中で育ちあう子どもたち」
～個の発達と集団をどうみるか～

日時: 1月29日(土) 12:30 受付 13:00 開会~ 15:45
会場: Zoom ウェビナー & 札幌市教育文化会館 402 号室
感染状況によって、オンラインのみでの開催となります。

申込方法: <https://forms.gle/B863GAA8nADM2JYJ9>・QRコード から申し込みと 1月25日までにメールで連絡します。